

本びり

No.13



もうすぐ
衣替えだね！
季節の変わり目は 自然と手に
取る本も 変わってくる気がします。
移りゆく季節と共に
本との出会いを 楽しんで下さい。

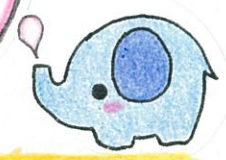


(E-ヒン)
ひとりぼっちのかえる
興安/作 三木卓/文 ぴま社
主人公のかえるは、ひとり
ぼっちでくらしていますが、はして
さみしくありません。なぜかって！
それは、あのひと
たちが見守って
いるから！！
みどり



『極上學篇小説』(913.6 コク)
いいしんじ他著 角川書店
テーマ"赤"というので 今回 そのまじまじ
真赤な表紙に ページの端まで赤く塗られて
いる本全体が赤い本をおすすめします。
たこ工んの作家が10P前後で
お話を書いた 短編小説集。
お気に入りの作家が
見つかるかも！！

『不思議の国の海』
金建井 靖章/著 (パイインター
(748/カギ) ナショナル)
ページをめくった瞬間、あなたはもう海の中。
水の中で...こんなに明るくて色どり豊か
だったの!? 愉快なサカナたちもあなたを
迎えてくれます。
何も考えずに、不思議な海中の
景色を堪能してください。
きっと心がゆるゆる、
癒されるよ。水色



あおぞら号 vol.12 リポート



和歌山県図書館「あおぞら号」は市内54か所、それぞれの場所
決まった時間に2週間に1度巡回しています。
最近、「あおぞら号を見かけて来ました」という利用者の方が
多くともううれしいです。気軽に来ていただけてみなさんの
憩いの場になれるよう今後も元気に笑顔いっぱい
運行していきます。見かけた際はぜひお立ち寄りください。

「みかんの島」の
 介護日記 (3692)
 山口放送
 ノワニ・プラス
 周防大島町で心に届く介護を
 追い求める20代の女性をKRYが
 取材し「NNNドキュメント」で
 全国放送されました。
 秋になれば島はみかん
 色に染まります。

『長崎・オランダ坂の
 (B913.6/エモ) 洋食官カフェ
 江本マシサ / 宝島社
 長崎街道が「シュガーロード」と
 呼ばれることや、作者さんが長崎
 出身ということもあり、この本に登場
 するお菓子ほどどれもとても美味
 しそう！各私のオススメは
 カスタードです♡

『おじたおじた』 B913.6ヤサ
 矢崎 存美 / 著 徳間書店
 『おじたおじた』は、ピンク色のおじた
 のぬいぐるみです。バレーボールくらいの
 大きめで手足の先が濃いめのピンク、
 大きな身は右側がそっくり返っています。
 裁縫が得意で、車の運転もできます。
 火の扱いに気をつければ、料理
 も作れます。そんなおじたさん
 に出会った人々のお話です。
 オススメは、
 刑事おじたおじた♡

『あじさい折り
 おりがみ』
 プロジェクトF / 編
 誠文堂新光社 (754.9/アジ)
 「紫」として思い浮かぶのは「紫陽花」。
 そんな紫陽花の折り方はカリをまと
 めた1冊。基本形から応用形まで
 ♪これがなかなか奥深い!!
 是非チャレンジして、日常生活に
 色を添えてみては
 いかがでしょうか。

(テーマカラー)
 青色
 しせひでこさんの絵本を
 みると、どのページにも
 青を感じます。単純でない
 青色の名前を知りたくて活用
 したのが『色の名前507』
 757.3/77
 福田邦夫 / 著
 主婦の友社

にじいろのさかな
 うみのそこのぼうけん
 E/フ マーカス・ファスター / 作
 講談社 谷川俊太郎 / 訳
 にじいろのさかなの「にじうお」は
 ある日、かけの下に大切なきら
 きのうろこをおとしてしまいました。
 にじうおは、うろこを探しに
 ぼうけんへ出ます。

天空讃歌
 KAGAYA 748 / かが
 銀 河出書房新社
 開けばそこに広がるのは息をむよな満天の
 星空。夜空一面に散りばめられた白銀の輝き。
 この星の美しさに改めて気づかされる
 一冊です。手に取って美しい
 風景と夜空を堪能して
 みませんか？

あなたの日々の暮らしに
 読書で色を添えてみませんか？
 カラフル
 下松市立図書館
 平成30年8月28日発行

